

パテック フィリップ ジュネーブ  
Watches & Wonders Geneva 2024  
2024年4月9日

パテック フィリップ、テクノロジーとデザインの統合を体現した11点のニューモデルを発表

《Watches & Wonders Geneva 2024》の開催に際し、パテック フィリップは現地時刻と同期した日付表示を備える最初のワールドタイムを現行コレクションに加えることにより、テクノロジーにおける新たなマイルストーンを達成した。またマニファクチュールは、ゴールデン・エリプス・ラインに《チェーンスタイル》のプレスレットを華麗に復活させることにより、デザインにおけるエレガンスを強調する。またパテック フィリップ・コレクションの膨大なレパートリーは、トラベルウォッチ、カレンダーウォッチ、《カジュアル・エレガンス》モデル、今年誕生25周年を迎える婦人用Twenty~4コレクションにおいて、洗練された再解釈を行っている。さらに当社は、パテック フィリップ・シール認定規準に関する2つの重要な進化と、新しいタイムピースの国際保証期間をこれまでの2年間から5年間に延長することを発表する。

美を愛した創造者アントワース・ノルベール・ド・パテック。天才的時計製作者ジャン・アドリアン・フィリップ。1839年の創業以来、ジュネーブのマニファクチュールパテック フィリップは、洗練されたデザインが完璧なメカニズムを体現した時計をつくることに常に注力してきた。1932年以来、スターン家はこの《革新の伝統》を継続し、今日、それは100件を超える技術特許と、完全自社開発・製造による56種類のムーブメントに具体化されている。パテック フィリップは、グランド・コンプリケーションからジュエリー・ウォッチ、気品溢れるクラシックからカジュアル・エレガンスまで、あらゆるセグメントで多彩な象徴的タイムピースを生み出した時を超越したデザインでも際立っている。2024年春に発表される一連の新作は、この創造的な力を継続しており、マルチプル・タイムゾーン分野における重要な技術的進歩、ゴールデン・エリプス・コレクションにおける新しいエクスクルーシブな《チェーンスタイル》プレスレットの登場、および多彩な機能と装飾を誇るフラッグシップ・モデル9点の再解釈が特筆される。

現地時刻と同期した日付表示を備える新世代のワールドタイム

2023年6月に東京で開催されたウォッチアート・グランド・エキシビション（東京2023）の機会にリミテッド・エディションとして発表された5330モデルが、パテック フィリップの現行コレクションにデビューした。この新世代のワールドタイム・モデルは、現地時刻と同期した日付表示という、特許取得の世界初の機構を搭載している。この有用できわめて実用的な機能を実現するために、パテック フィリップは新しい自動巻ムーブメント、キャリバー 240 HUCを開発した。革新的な差動システムにより、先端をレッドにラック塗装したハンマー型透明ガラス製センター指針が文字盤外周に日付を表示する。ホワイトゴールドの新しいワールドタイム5330G-001モデルは、センターが《カーボン》パターンで装飾されたブルーグレー・オパール文字盤を備えている。



## 伝説的なゴールデン・エリプスの新しい《チェーンスタイル》ブレスレット

1968年に発表され、ケースのフォルムにより一目でそれと分かるゴールデン・エリプスは、パテック フィリップ・コレクションにおけるスタイル・アイコンとしての地位を確立した。このモデルには、1980年代初頭まで、革バンドの他、チェーンまたはリンクによるさまざまなメタル・ブレスレットがラインナップされてきた。今回、パテック フィリップは、ケースの繊細さを強調しながら、手首に快適にフィットするローズゴールドのエレガントな《チェーンスタイル》ブレスレットを備えた新しいゴールデン・エリプス 5738/1R-001モデルを発表し、この伝統を復活させた。15年間にわたる開発の賜物である、長さ調節がきわめて容易な3つの調整ポジション付の彫金入りバックルを備えたこの新しいブレスレットは、現代的な特許取得の構造によりクラシックなチェーン・ブレスレットのスタイルを再現し、鎖職人の熟練技術を蘇らせる手作業による組立てと仕上げを誇っている。この新しい《チェーンスタイル》ブレスレットは、ゴールデン・エリプス 5738/1R-001モデルのエクスクルーシブな特徴となっている。エボニーブラック・ソレイユ文字盤は、いずれもスリムなローズゴールドのバトン型植字アワーマーカーと時・分針を配している。超薄型自動巻ムーブメント、キャリバー 240を搭載したこのモデルは、パテック フィリップの現行コレクションの中で最も薄いタイムピースとしても際立っている。

## トラベルウォッチの洗練されたニューバージョン

19世紀末に地球が24のタイムゾーンに分割されて以来、大陸横断旅行の隆盛に伴い、パテック フィリップは地球上のあらゆる場所の時刻に対応できるモデルを提供してきた。1930年代には著名なワールドタイムが誕生し、今日では現地時刻と同期した日付表示機能が搭載されている。1950年代の終わりに、デュアル・タイムゾーンのトラベルタイム機構が登場し、以来、さまざまなスタイルの多彩なモデルがラインナップされてきた。今年は、3つの新しいバリエーションがコレクションに加えられた。

カジュアル・エレガンスを体現したパイロット・スタイルの究極のトラベルウォッチ、アラーム・トラベルタイム (2019年) は、ローズゴールド・ケースに4つのホワイトゴールド・プッシュボタン・チューブを配した2トーンのニューバージョンにより、新たにスポットライトを浴びる。このアラーム・トラベルタイム 5520RG-001モデルは、グレー・ソレイユとアントラサイトの2トーン文字盤と、夜光付アントラサイト・ホワイトゴールドの植字アラビア数字と剣型時・分針によっても際立っている。自動巻ムーブメント、キャリバー AL 30-660 S C FUSは、アラームに関する4件の技術特許が授与されている。このグランド・コンプリケーションは、エクスクルーシブなトラベルタイム・デュアルタイム表示と、クラシックなゴングを打つハンマーを備えた24時間表示アラーム機構を組み合わせている。ニューモデルは、現行コレクションのエボニーブラック・ソレイユ文字盤を備えたプラチナ仕様 5520P-001モデルに加わる。

自動巻ムーブメントを搭載したアクアノート・トラベルタイムは、ステンレススチール・モデル、ローズゴールド・モデルの後、今年初めてホワイトゴールドのニューバージョンで提供される。ブルーグレー・オパール文字盤と、マッチする統合されたブルーグレー・コンポジット・バンドを備えている。ハーモニー豊かなトーンが、このタイムピースのコンテンポラリー・カジュアル・シックなスタイルを際立たせている。この新しいアクアノート・トラベルタイム 5164G-001モデルは、自動巻ムーブメント、キャリバー 26-330 S C FUSを搭載しており、優れた視認性と使いやすさを兼ね備えた特許取得のデュアルタイム表示システムが特徴である。ケース左側面の2つのプッシュボタンのひとつを押すだけで、精度に影響を与えずに、ソリッドゴールドの現地時刻時計



## 《報道資料》 ページ 3

を1時間単位で前進（下のプッシュボタン）または後退（上のプッシュボタン）させることができる。6時位置サブダイヤルの日付表示針は現地時刻と同期している。

2021年、パテック フィリップは、アクアノート・コレクションに、リュウズによる目立たない実用的な調整システムを備えたトラベルタイム機能の特徴とする、新しいクォーツ・ムーブメントを搭載したトラベルウォッチを加えた。このタイムピースは、ホワイトの文字盤とバンドを備え、ベゼルにダイヤモンドをセッティングしたローズゴールド・バージョンで発表された。マニュファクチュール パテック フィリップは今回、宝石をセッティングしない新しいローズゴールド・バージョンを発表する。このアクアノート・トラベルタイム5269R-001モデルは、アクアノート・エンボス・パターンのブルーグレー・オパール文字盤と、独立した4つの止め金により安全性を高めた特許取得の折り畳み式バックル付の、文字盤カラーにマッチする統合されたコンポジット・バンドでも際立っている。ポリッシュ仕上げとサテン仕上げのコントラストにより、直径38.8 mmのケースのフォルムがさらに強調されている。

## カレンダーウォッチのニューフェイス

グランド・コンプリケーションを代表する希少な永久カレンダー、1996年にマニュファクチュールが特許を取得した独創的な年次カレンダーを問わず、パテック フィリップは、その独自性溢れる外装と表示機能で際立つ広範なカレンダーウォッチをラインナップしている。今回、そのレパートリーをさらに充実させるニューバージョンが発表される。

2021年、パテック フィリップは、曜日、日付、月を12時位置の大型表示窓に並べて表示するインライン表示永久カレンダーを発表した。この特許取得のユニークな表示機能を備えたタイムピースは、外周に向かって濃くなるブラック・グラデーションのブルー文字盤を配したプラチナ仕様で発表された。今回マニュファクチュール パテック フィリップは、ヴァンテージ・タイムピースにインスピレーションを得たローズゴールド・オパール文字盤に、すべてアントラサイト・ホワイトゴールドのファセット仕上げバトン型植字アワーマーカーとファセット仕上げバトン型時・分針を配したニューバージョンによって、このプラチナ・モデルの装いを新たにした。超薄型自動巻ムーブメント、キャリバー 31-260 PS QLは、3件の技術特許で保護された追加モジュールと、巻き上げのパワーが強化されたプラチナ製偏心マイクロローターを特徴としている。新しいインライン表示永久カレンダー 5236P-010モデルは、外周に向かって濃くなるブラック・グラデーションのブルー文字盤を備えた現行コレクションのプラチナ・モデルに加わる。

ヒンジ付カバーで保護されたサファイヤクリスタル・バックと直線ラグを備えたオフィサータイプのレトログランド日付表示針付永久カレンダーは、希少なタイムピースの愛好家から最も追い求められるモデルのひとつである。2016年に発表されたホワイトゴールド仕様の5160/500G-001モデルのように、全面に手彫金を施したケースと文字盤センターを備えたモデルはなおさらである。今回、パテック フィリップは、この例外的なモデルをローズゴールドのニューバージョンにより再解釈した。シルバー・オパールのゴールド文字盤、ブラック仕上げホワイトゴールド植字ブレゲ数字とブラック仕上げイエローゴールドのペア型時・分針を備えている。自動巻ムーブメント、キャリバー 26-330 S QRを搭載したこの新しいレトログランド日付表示針付永久カレンダー、希少なハンドクラフト5160/500R-001モデルは、現行コレクションのホワイトゴールド・モデルを置き換える。



## 《報道資料》 ページ 4

12時位置の曜日と月の二重表示窓、6時位置の日付表示窓、およびムーンフェイズ表示を組み込んだ24時間表示のサブダイヤルを備え、2006年に初めて導入された紳士用年次カレンダー 5396モデルは、マストアイテムとしての地位を確立している。今回、パテック フィリップは、外周に向かって濃くなるブラック・グラデーションのブルー・ソレイユ文字盤に12個のバゲットカット・ダイヤモンドのアワーマーカー（0.26カラット）が控え目な輝きを与える、ホワイトゴールドのニューバージョンを発表する。このエレガントなコントラストは、ホワイトゴールド・ファセット仕上げドフィース型時・分針とスリムなセンターセコンドと相まって、きわめて落ち着いた文字盤のデザインと読みやすさを強調している。文字盤のカラーは、ホワイトゴールド折り畳み式バックルを装着したブリリアント・ネイビーブルーのアリゲーター・バンドに反映されている。新しい年次カレンダー 5396G-017モデルは、自動巻ムーブメント、キャリバー 26-330 S QA LU 24Hを搭載している。

### 時を超越した女性的なカジュアル・エレガンスとハイジュエリーの新しいかたち

今日、パテック フィリップの現行コレクションは約150種類の異なるモデルを擁しており、各々十数点から数百点の少数のシリーズとして製作されている。マニュファクチュールパテック フィリップは、すべての市場セグメントを網羅するこの広範なレパートリーにおいて、一貫性と調和ある発展を目指して毎年努力を傾けている。2024年、マニュファクチュールパテック フィリップは、新しい文字盤デザイン、新しいケース素材、新しい色彩の組み合わせ、新しいジュエル・セッティングによって際立つニューバージョンを現行コレクションに加える。

1999年に発表された女性のための最初のパテック フィリップ・コレクション、ダイヤモンドをセッティングしたステンレススチール・ケースのTwenty~4は、どのような機会にもマッチする、時を超越したエレガンスのクラシックとしての地位を確立した。当初クォーツ・ムーブメントの《マンシェット》(カフスタイル) モデルとして構築されたこのコレクションは2018年、新しいラウンド・ケースのTwenty~4オートマチックによって拡張された。女性的な魅力と成功に輝く25年を記念し、パテック フィリップは《マンシェット》タイプのローズゴールド仕様のニューバージョンを発表する。新しいTwenty~4 4910/1201R-010モデルは、きわめて洗練された文字盤を特徴としている。同心円状の波模様がエンボス加工され、次いで何十層にもおよぶ半透明なパープルのラック塗装と、続いて無色透明のラック塗装を施し、デリケートな光の戯れと美しい奥行きのある効果を生み出している。

2006年に発表されたノーチラス自動巻フライバック・クロノグラフ 5980モデルは、2010年以来、ローズゴールド、および2トーンのスチール&ローズゴールド・バージョンがラインナップされてきた。今回、パテック フィリップは、このエレガントなカジュアル・モデルを再解釈し、ホワイト夜光付ホワイトゴールドの丸みを帯びたバトン型時・分針とバトン型植字アワーマーカーを配したブルーグレー・オーバーリン文字盤の新しいホワイトゴールド・バージョンを発表する。この洗練された文字盤の色合いは、タイムピースに付属する2本のバンドにも反映されている。ひとつはホワイト・ハンドステッチでコントラストを持たせたデニム柄のブルーグレー・カーフスキン・バンド、もうひとつはホワイト・ステッチでコントラストを持たせたファブリック柄のブルーグレー・コンポジット・バンドである。わずかに大きな文字盤を備えた新しいノーチラス・フライバック・クロノグラフ 5980/60G-001モデルには、クロノグラフ表示が6時位置の大きな一体型サブダイヤル上にグループ化された自動巻ムーブメント、キャリバー CH 28-520 C が搭載されている。

2023年3月に年次カレンダー・モデル、2023年11月にハイジュエリー・ミニット・リピーター・モデルを発表したのに続き、パテック フィリップはアクアノート・コレクションをさらに充実させ、今回、スノー・セッ



## 《報道資料》 ページ 5

ティングとバゲット・セッティングによりダイヤモンドとブルーサファイヤを配したホワイトゴールドの新しいアクアノート・ルーチェ・ハイジュエリー 5268/461G-001モデルを発表する。文字盤にセッティングされた貴石は、アクアノート・コレクションの象徴的パターンを彷彿させるチェッカー模様のモチーフを形成している。丸みを帯びた八角形ベゼルには、明るいブルーから濃いブルーのバゲットカット・サファイヤがデリケートなグラデーションを形成している。このカラー・ハーモニーは、新しいダークブルーの色合いの統合されたコンポジット・バンドに反映されている。ケースの内部では、サファイヤクリスタル・バックを通して鑑賞できる自動巻ムーブメント、キャリバー 26-330 Sが鼓動している。

### 希少なハンドクラフトの豊かなコレクション

昨年までと同様、今年もパテック フィリップはユニークピースまたは限定製作の見事な希少なハンドクラフト・コレクション（ドーム・テーブルクロック、テーブルクロック、懐中時計および腕時計）を発表し、七宝細密画、クロワゾネ本七宝、手彫金、木象嵌など、最も希少で洗練された技術による芸術工芸品を紹介する。これら82点の作品を一般公開する展示会《希少なハンドクラフト 2024》は、日曜日を除く2024年4月13日から27日までの午前11時から午後6時（最終入場は午後5時）まで、ジュネーブ・ロース通り41番地のパテック フィリップ・サロンで開催される。見学者は、事前に当社ウェブサイト [patek.com](http://patek.com) でオンライン登録を行うことが推奨されている。

展示会《希少なハンドクラフト 2024》は、その後6月7日から16日までロンドン・ボンド・ストリートのパテック フィリップ・サロンでも開催される。同サロンの改装されたばかりの象徴的な空間における初の試みであり、見学者にとっては、世界中のプライベート・コレクションに向けて旅立つ前にこれらの卓越した作品のすべてを鑑賞できるユニークな機会となる。

### パテック フィリップ・シール認定規準に関する2つの重要な進化

2009年に創設されたパテック フィリップ・シールは、機械式時計の新しい品質規準を確立することを目的としており、パテック フィリップにおける品質の本質と独自性を明確に定義している。パテック フィリップ・シールは、マニュファクチュールが導入する革新と技術的進歩をダイナミックに反映する、グローバルかつ進化する品質ラベルとしてスターン家により構想された。この目標に鑑み、パテック フィリップは、パテック フィリップ・シール認定規準に関する2つの重要な進化を発表する。

### 計時精度認定規準の強化

パテック フィリップのタイムピースの計時精度は、製作のいくつかの工程において最初はムーブメントのみ、その後完成した時計について行われる。2009年以来、着用シミュレーターによる最終精度検査は、次の精度規準を満たす必要があった：ムーブメント径が20 mm以上のものは日差-3~+2秒。ムーブメント径が20 mm未満のものは日差-5~+4秒。ツールビヨン搭載のものは、日差-1~+2秒、かつ6つの姿勢で測定した6つの日差とこれらの日差を平均したものと最大差が4秒を超えないこと。新規準では、Silinvar®製Spiromax®髭ぜ



## 《報道資料》 ページ 6

んまい、または伝統的なブレゲ髭ぜんまいに関わらず、直径が20 mm以上のすべてのムーブメントは日差-1〜+2秒とする。これは同心円性を保って伸縮するSpiromax®髭ぜんまい、およびパテック フィリップにおける精密調整の進歩によって可能となった。歩度証明書と共に出荷されるツールビヨン搭載タイムピースについては、従来通り、前述の6つの姿勢の日差に関する規定が適用される。

### 防水性能規準の統一

お客様への一貫した明確な情報提供のため、パテック フィリップは、防水性能が認定されたすべての時計に対し、一括して30 mの防水性能（空気中および水中で水深30 mに相当する3気圧の圧力を加えることにより検査）という新規準を導入することを決定した。この措置により、当該のすべてのモデルにおいて同一レベルのパフォーマンスが保証され、着用者が時計を使って日常的に行うことのできる活動（時計を実際に使用する大部分の場合に相当する、手洗い、シャワー、入浴、水深30 mまでのダイビングを含む水泳などの水中活動）について、分りやすい完璧なコミュニケーションが可能となる。

### 新しいタイムピースの国際保証期間を5年間に延長

《Watches & Wonders Geneva 2024》は、パテック フィリップが国際保証に関する重要な前進を発表する機会でもある。2024年5月1日以降に販売されるすべての新しいパテック フィリップのタイムピースの国際保証期間（購入日から起算する）は、これまでの2年間から5年間に延長される。顧客に対するこの新たな利益に加え、パテック フィリップ・シール認定規準は、1839年の創業以来マニュファクチュールパテック フィリップが製作したすべての時計を国際カスタマー・サービスによりメンテナンス、修理、および修復することを保証していることも重要である。世代から世代へと受け継がれることを念頭にデザインされ、製作されたパテック フィリップのタイムピースの長期にわたる信頼性がこれによりさらに確固としたものになることは疑いを容れない。

#### 《本資料に関するお問い合わせ先》

PP Japan 株式会社

パテック フィリップ ジャパン

広告・広報部 部長

大塚 和泉

電 話：03 - 5209 - 8018（直通）

F A X：03 - 3256 - 7558

[izumi@ppjapan.com](mailto:izumi@ppjapan.com)

#### 《ご掲載いただく場合の読者お問い合わせ先》

パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター

電 話：03 - 3255 - 8109

パテック フィリップ ホームページ：<https://www.patek.com>